

令和7年度仙北市技能功労者表彰



写真左から笹渕さん、佐藤さん、武藤さん。

- ▶製材鋸目立 笹渕誠
- ▶木型製作 佐藤正美
- ▶自動車整備 武藤厚也

10月25日、卓越した技能を有する功労者を表彰する仙北市技能功労者表彰式が行われました。受賞者は、各業界団体からの推薦を受け、大曲仙北職業訓練協会や仙北市商工会、一般社団法人秋田県仙北建設業協会などで構成する選考委員会の厳正な審査を経て決定されました。

令和7年度秋田県学校関係緑化コンクール



- ▶学校環境緑化の部 秋田県知事賞 神代小学校

神代小学校では「花のいのちを育む学園の活動」を行っていて、環境委員会の児童が中心となり、花が咲き誇る校庭作りを目指していて、今回の受賞もその活動が評価されたものです。

授賞式は10月27日に西木庁舎で行われ、県教育庁南教育事務所仙北出張所の和田出張所長より賞状が伝達されました。授与を受けた佐藤義翔さんと佐々木秋獅さんは「花を育てる大変さや難しさを感じた。夏の暑い日も欠かさず花の手入れをしたことはいい思い出。受賞できてうれしい」と語りました。

令和7年度（公財）日本民謡協会全国大会



- ▶民謡民舞全国大会民舞の部 内閣総理大臣賞争奪戦 準優勝 秋田仙北会

10月4日、東京品川きゅりあんにて開催された（公財）日本民謡協会主催民謡民舞全国大会民舞の部、内閣総理大臣賞争奪戦にて秋田仙北会（会長 田村和子）が準優勝しました。準優勝は今回で3度目となります。

秋田仙北会の佐藤さおりさん（高橋キヌ子社中二代目）は、「来年こそ、師匠高橋キヌ子の大好きだった秋田おぼこ節で内閣総理大臣杯の優勝旗をみんなで秋田に持ち帰り、先生に報告したい」と、受賞の喜びと来年の意気込みを語ってくれました。

第45回危険業務従事者叙勲

＜危険業務従事者叙勲＞

瑞宝双光章

消防功労



千葉和彦さん
(66歳 田沢湖生保内)

元大曲仙北広域市町村圏組合消防監。昭和53年4月に同組合消防吏員として採用されて以来、西木分署長、消防本部通信指令課長、消防本部主席参事兼角館消防署長などの要職を歴任され、長年にわたり危険を伴う消防業務に献身的にご尽力されました。また、現在運用されている通信指令システム「高機能消防指令センター」の構築および運用に際しては、豊富な現場経験に裏打ちされた卓越した識見と優れた指導力を発揮され、その推進に多大なるご貢献をされました。

第45回危険業務従事者叙勲が発表され、仙北市からは次の方が受章されました。心からお祝い申し上げます。
(※年齢は、受章時を掲載)

栄光・表彰 ～輝くとき

各分野で活躍された皆さまをご紹介します
(敬称略)

第20回仙北市小学生陸上競技 兼 第2回大仙仙北小学生陸上競技チャレンジ交流会



3年男子80mの様子。

- ▶1年男子 80m 2位 大会新 田村翔（桜木内ランナーズ）▶同女子 80m 1位 大会新 阿部光璃（角館小）▶同2位 大会新 門脇英玲那（桜木内ランナーズ）▶同3位 大会新 高橋千咲（角館小）▶2年男子 80m 1位 鈴木斗愛（西明寺小）▶3年男子 80m 1位 古郡海都（同）▶3年女子 80m 3位 千葉寧々（生保内ジュニア RC）▶4年男子 100m 1位 大会新 田村新（桜木内ランナーズ）▶同2位 藤枝知聖（同）▶同3位 熊谷莉玖（角館陸上スポ少）▶4年女子 100m 1位 藤村里咲（同）▶同2位 佐藤菜桜（同）▶5年男子 100m 2位 鈴木一耀（西明寺小）▶同3位 八柳悠太郎（角館陸上スポ少）▶5年女子 100m 2位 鈴木桜子（生保内ジュニア RC）▶同3位 荒川爽（角館小）▶6年男子 100m 3位 門脇蒼甫（桜木内ランナーズ）▶男子 走幅跳び 2位 柴田桜来（同）▶同3位 門脇蒼甫（同）▶女子 走高跳び 1位 藤澤悠莉（角館陸上スポ少）▶男子 ジャベリックボール投げ 1位 田村新（桜木内ランナーズ）▶同2位 熊谷莉玖（角館陸上スポ少）▶同3位 羽根川友飛（生保内ジュニア RC）▶女子 ジャベリックボール投げ 2位 進藤柚貴（西明寺小）▶同3位 吉田麗（同）▶男女混合 4×100mR 3位 桜木内ランナーズ C

※記録掲載は市内小学生の上位3位まで。
全種目入賞者の詳細は仙北市スポーツ協会（☎42-8690）までお問い合わせください。

第53回角館町榊細工伝統芸展が角館榊細工伝承館で開催され、秋田県知事賞に米沢研吾さんの作品「深ちらし皮面取茶筒」が選ばれました。

同展には、榊細工職人をはじめ榊細工問屋から伝統的工芸品の部に13点、一般品の部に21点の出品がありました。

審査の結果（賞名・作品名・受賞者）は次のとおりです。（敬称略）



秋田県知事賞・仙北市長賞を受賞した米沢さん。



深ちらし皮面取茶筒

第53回角館町榊細工伝統芸展

- 秋田県知事賞 深ちらし皮面取茶筒／米沢研吾
- 東北森林管理局長賞 茶筒幅面取／荒川慶太郎
- 仙北市長賞 ちらし皮まくり貼香合／米沢研吾
- 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞 小箱／高野州平
- 秋田県伝統的工芸品等産業振興協議会長賞 夏のおもいで／三浦勇
- 秋田県議会議長賞 コンパクト仏壇「しじま」／(株)藤木伝四郎商店
- 仙北市議会議長賞 小箱（大）／鈴木光男
- 一般社団法人田沢湖・角館観光協会賞 たたみヤリングスウィング／(株)藤木伝四郎商店
- 仙北市商工会長賞 マットパーク茶筒ナチュラル／(有)富岡商店
- 角館町榊細工振興育成協会賞 宝石箱（無地皮・ちらし皮・二度皮）／千葉秀喜
- 田口鉄蔵賞 小箱／高野州平
- 秋田魁新報社賞 六角茶筒 枝桜／(株)八柳
- NHK秋田放送局賞 マットパークBOX／(有)富岡商店
- ABS秋田放送賞 総皮畢し茶筒／藤村浩美
- AKT秋田テレビ賞 夏の終わり／三浦勇
- AAA秋田朝日放送賞 六角茶筒チラシ二本帯／(株)八柳

生涯学習奨励員 特別表彰

▶生涯学習奨励員 特別表彰 赤川和子

秋田県生涯学習奨励員協議会創立 50 周年記念事業に伴い、仙北市からは、生涯学習奨励員の会会長の赤川和子さんが特別表彰を受賞しました。

赤川さんは、平成 20 年より生涯学習奨励員として地域に根ざした生涯学習の推進・充実に大きな役割を果たし、令和元年度からは会長として会をけん引し、市民の学習活動の奨励において顕著な功績が認められました。現在、会の自主事業として市内小中学校に出向きモルックでの交流を深める活動に力を入れています。今後も更なる活躍が期待されます。



（左）森田会長（右）赤川和子さん

過疎地域持続的発展優良事表彰

▶全国過疎地域連盟会長賞 がっこのがっこう いぶり学校（校長 西宮三春 教頭 村岡歩 用務員 藤村恒男）

総務省と全国過疎地域連盟は、毎年度、過疎地域が抱える課題に取り組み、過疎地域の持続的発展と風格の醸成を目指した過疎地域の取組を奨励し、過疎対策の先進的・モデル的事例としてふさわしい、地域の特性を生かした創意工夫ある優良事例（団体）を表彰しています。

西宮さん、村岡さんが開催するいぶりがっこ作り（いぶりがっこ）を通じて、過疎地域に新たな風を呼び込んだことが評価されての受賞となりました。



スマホアプリ開発で地域課題解決を目指す探究プログラム Japan Wagamama Awards 2026 体験会

スマホアプリ開発で地域課題解決を目指す探究プログラム Japan Wagamama Awards 2026 の体験会が、秋田県内で初めて、10月27日に角館庁舎で開催されました。体験会では、テクノロジーを使って社会課題を創造的に解決する行動であるコンピューテーショナルアクションの概念や、プログラミングの知識がなくても、ブロックを組み合わせただけでアプリを作成できるビジュアルプログラミングツールの MIT App Inventor について学びました。

その後、一人暮らしのお年寄りためのアプリや困っている人の課題を解決するアプリを MIT App Inventor を使って実際に作り、その内容を最後に発表しました。行き先を決めてない観光客に市内観光スポットを勧めるアプリや、武家屋敷通りのトイレの場所をすぐに捜せるアプリなどの興味深いアプリの発表がありました。

市内での体験会は終わりましたが、グランプリ受賞者はアメリカ・マサチューセッツ工科大学でプロジェクトの発表ができる Japan Wagamama Awards 2026 は、12月26日までエントリーできます。参加要件は、2026年3月時点で12歳以上19歳以下ですが、興味がある方は、下の二次元コードからご確認ください。



Japan Wagamama Awards 2026
公式ホームページ



12月開催：オンライン体験会（参加費無料）

- ・12月7日(日) 17時～19時
- ・12月17日(水) 19時～21時
- ・12月22日(月) 19時～21時

門脇 ヨシエさん

11月2日、門脇ヨシエさん（角館町菅沢）が100歳の誕生日を迎えられ、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



岩本 定春さん

10月29日、岩本定春さん（角館町山根町）が100歳の誕生日を迎えられ、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



（百寿）
おめでとう
いぶりがっこ



クニマス未来館 クニマス10匹が仲間入り

11月5日、山梨県で養殖された10匹がクニマス未来館に到着し、同じ日に展示開始となりました。

クニマスは1匹ずつビニール袋に入れられ、厳しい温度管理のもと運ばれてきました。体長は20センチから30センチの2歳になるクニマスです。なお、クニマス未来館で展示されている10匹のほか、北秋田市にある秋田県の施設で20匹飼育されます。



山梨県から到着した10匹が仲間入りする様子。

第18回仙北市産業祭 「秋フェスタ Semboku」

10月25日、26日の2日間、角館交流センターと市役所角館庁舎第1駐車場を会場に「第18回仙北市産業祭」秋フェスタ Semboku が開催されました。

会場では、西明寺小学校児童による長ネギの即売をはじめとした多くの物販ブースやキッチンカーの出店、農林産物の出品展示などが行われ、多くの方で賑わいました。角館交流センターの多目的ホールでは、技能功労者表彰や市内保育園・こども園の園児によるキッズステージ、大曲支援学校せんぼく校、角館高校飾山囃子部、イルスタジオ、秋月会によるステージ発表やお楽しみジャンケン大会など、さまざまな企画が開催されました。



仙北市市制20周年記念 仙北市文化祭

11月1日、仙北市民会館で市制20周年を記念した「仙北市文化祭」文化活動で心を豊かに、人生に彩りを」が開催されました。

オープニングでは、だしのこ園の園児が登場し、力強い太鼓など元気なステージ演出に会場は温かな拍手に包まれ、1日の幕開けを明るく彩りました。芸能発表では、合唱や舞踊、三味線など仙北市で活動している皆さんが練習してきた成果を披露し、多彩な演目が繰り広げられました。展示スペースには、秋田県美術展覧会が入賞・入選した作品がならび、多くの方が足を止め、熱心に見入っていました。



ステージでは多彩な発表が披露され会場を沸かせました。

JRE POINT地域応援プログラムで 「上松木内の紙風船上げ」を支援

JR東日本グループの共通ポイントサービス「JRE POINT」では、ポイント交換を通じて文化遺産や伝統芸能の保存・継承、地域発展を応援する「JRE POINT 地域応援プログラム」を実施しています。

2024年10月からは、仙北市の伝統行事「上松木内の紙風船上げ」への支援募集が行われ、皆さまのご協力により約28万円の支援金が紙風船上げ保存会へ寄附されました。11月12日には上松木内地区・山鳩館にて、保存会やJR東日本関係者が出席し、寄附の贈呈式が執り行われました。寄附を受けた保存会の阿部会長からは、「8月の豪雨により紙風船の資材も被害を受けたなかで、このような寄附はとてもありがたい。2月10日の開催に向け、地域のつながりを大切にしながら準備を進めていきたい」と感謝が伝えられました。



生保内小学校で防災体験教室

10月17日、田沢湖公民館出前講座を活用し、生保内小学校で「防災体験教室」を実施しました。講師は日本赤十字東北看護大学の及川真一先生で、5・6年生が防災の大切さを学びました。

前半は、身近なマークや標識への関心が防災意識につながることを学び、8月の大雨被害を写真で確認しました。親類宅が被災した児童の「泥や匂いがひどかった」という実体験も共有されました。

後半は、避難所に指定されている体育館で実習を行いました。段ボールベッドを手早く組み立て、「固い」「5人乗っても大丈夫」と頑丈さに驚く声。簡易テントも設営し、グループで体験。及川先生から「理想的な避難所では1人用です」と説明がありました。

最後に「本当の避難所では何ができるか」という問いに、児童は「ベッドやテントを組み立てる」「困っている人を助ける」「協力する」などと答え、「もしも」への意識を高めました。災害は起きないのが理想ですが、起きた際に自分にできることを考える貴重な機会となりました。



段ボールベッドを組み立てる児童たち。



第18回仙北市民卓球大会

11月2日、角館中学校体育館で、第18回仙北市民卓球大会が開催され、愛好者たちははつらつとしたプレーが展開されました。結果は次のとおりです。

団体戦

	優勝	準優勝	第3位	
1位トーナメント	卓磨会	角館高校男子A	Rummy	角館高校女子A
2位トーナメント	てくてく倶楽部	角館高校男子B	卓楽会	藤原卓球場
3位トーナメント	ショーンズ	E.P.	ニンニクマシマシ	チーム友達

個人戦

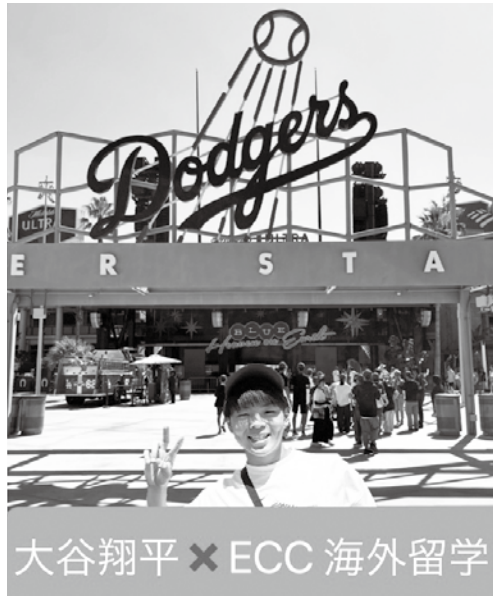
	優勝	準優勝	第3位
小学校低学年	梁田にこ (てくてく倶楽部)	柴田さくら (てくてく倶楽部)	
小学校高学年	小野里桜 (てくてく倶楽部)	浅利心春 (てくてく倶楽部)	柴田桜来 (てくてく倶楽部)

大谷翔平×ECC 米国留学

荒木田岳さんロサンゼルスへ

大谷翔平選手とECCが子どもたちにアメリカ留学をプレゼントする企画『ECC SHOW YOUR DREAMS 2025』で、ECC武家屋敷通り教室の荒木田岳さん（横手高校2年）が1万人以上の応募のなか、わずか50人に選ばれ、カリフォルニア州ロサンゼルスに海外留学を果たしました。未来への夢を作文と英語スピーチ動画にして審査を通過し、往復旅費と1週間のホームステイ、語学学校とドジャーススタジアムへの招待を受けました。

荒木田さんは「普通に生活しているだけではなかなかできない経験をさせていただきました。今回のこの経験を将来にいかし、夢を実現できるようにがんばってみたいです」と話しました。



秋休み特別活動

「Letenjoy! ミニテニス」

10月15日、神代市民体育館で秋休み特別活動「Letenjoy! ミニテニス」が開催されました。

この活動は、スポーツを通じ、地域の子どもたちと高齢者の方との異世代間交流を目的としています。

当日は、仙北市スポーツ推進委員の方々に講師を迎え、神代ポプラ園の児童と交流しました。会場には、応援の声や歓声が広がりました。



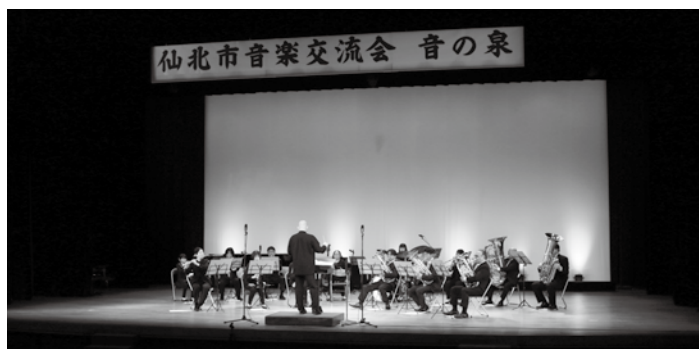
ミニテニスをするポプラ園の児童たち。

仙北市音楽交流会 音の泉

11月9日、仙北市民会館を会場に「仙北市音楽交流会 音の泉」を開催しました。今年で3回目となり、仙北市に加え大仙市や美郷町からも計6団体が参加しました。

2人組のデュオに始まり、4人編成のサックス奏者、仕事仲間で結成したグループ、オーケストラ、ビッグバンドなど、個性豊かな演奏が次々と披露されました。どの団体もこの日のために練習を重ねて臨み、会場の音楽愛好者は一つひとつの発表に熱心に耳を傾けていました。

フィナーレでは生保内小学校・生保内中学校も加わり、年齢や演奏歴を超えた特別なステージとなりました。音楽を通じた交流の輪が一層広がる一日となりました。



角館高校と台湾師範大学附属高級中学

姉妹校交流

台湾の師範大学附属高級中学の学生32人と教員3人が10月28日から2泊3日の日程で仙北市を訪れました。

28日は2015年に姉妹校締結した角館高等学校との学校交流を行いました。午前は数学や英語など各授業に参加し、文化や学習方法の違い、共通点などを体験しました。午後は角館の武家屋敷散策をし、仙北市ならではの歴史的町並みを体感して、双方の生徒が親睦を深めました。6年ぶりの姉妹校交流となり、対応した角

館高校2年生の菅原浩人さんは「日本と台湾の文化や考え方の違いを知り、互いに理解を深めることができた貴重な体験でした」と話しました。

29日はホームステイ先の農家民宿にて、地元ならではの生活体験を行いました。郷土料理作り体験や大豆の脱穀作業など農村文化にふれる1日となりました。また師範大学学生よりメッセージカードが送られるなど民宿のオーナーとも積極的に交流が行われました。

角館中学校と台中恵文高級中学

姉妹校交流

11月13日、角館中学校は台湾・台中市の恵文高級中学を迎え、姉妹校交流を実施しました。両校は2018年の姉妹校提携以来、相互訪問を重ねてきました。コロナ禍で一時オンラインに切り替えたこともありましたが、交流を継続してきました。今回は2023

年以来2年ぶりの来校が実現し、遠路はるばる22人の生徒が角館中学校を訪れ、農家民宿に宿泊しました。最初こそ生徒たちに緊張が見られましたが、出合いの会や合同授業を通じて打ち解け、活発な交流が広がりました。

交流会では、角館の桜や文化財を角館中学校生徒が紹介しました。恵文高級中学からもスライドによる学校紹介が行われ、文化や生活の違いに理解を



国境を越えた交流は、お互いの文化や生活を知り、国際的な視野を広げます。



農家民宿に宿泊した台湾の生徒たち。薪割りの風景



通常の授業に台湾の生徒が参加しました。



手踊りを通じて秋田の文化を学ぶ台湾の生徒たち